

2023年5月14日(日)第二主日礼拝

ペテロの手紙第一1章6～12節

『救いの喜びに生きる』

序論:

- ①詩篇139篇13節が教えていることは何ですか。
- ②ペテロはこの手紙をどんな目的をもって書きましたか。

本論:

1. 試練を喜びに変える救い

- ①「今しばらくの間」「様々な試練」とはどういうことですか。
- ②神はどうして私たちが試練の中に置かれるのですか。
- ③試練(ドキミオン)(ペイラスモス)はそれぞれどんな意味がありますか。

2. キリストへの愛に至らせる救い

- ①「愛しており」「信じており」はそれぞれどういう意味がありますか。
- ②「たましいの救い」とは何ですか。
- ③私たちがキリストを目で見えていないのに愛しており、信じているのは何のしるしですか。

3. 聖霊によって宣べ伝えられる救い

- ①旧約の預言者たちはどうして救いについて熱心に尋ね求め、細かく調べたのですか。
- ②預言者たちの預言はだれのために語られたのですか。
- ③私たちの救いはだれによって宣べ伝えられていくのですか。

まとめ:

あなたは今日のメッセージから何を教えられ、どんな決心をされましたか。